

[前回講義の積み残しを終えた後に]

EU 法の直接適用可能性

- 国際法の直接適用可能性に関する一般的議論¹
- [Van Gend en Loos 判決](#)²

EU 法の優越性

- 国内法秩序における国際法の階層的位置づけに関する一般的議論³
- [Costa/ENEL 判決](#)⁴
- 最近の例 [MG 判決](#)（2024 年 9 月 26 日）
 - 事実関係 「労災」をめぐる行政訴訟と刑事訴訟 パラ 15-27
 - ブラショフ控訴院（ルーマニア）からの質問 パラ 33
 - EU 裁判所の回答 パラ 59, 61, 64

EU 構成国国内裁判所の反応

- [ポーランド憲法裁判所 K 3/21 判決（英訳）](#)⁵

以上

¹ 酒井啓亘ほか『[国際法](#)』（有斐閣、2011 年）第 4 編第 5 章、佐藤幸治『[日本国憲法論（第 2 版）](#)』（成文堂、2020 年）第 1 編第 3 章第 2 節。

² 『[判例国際法（第 3 版）](#)』9A、中村民雄・須網隆夫（編）『[EU 法基本判例集（第 3 版）](#)』（日本評論社、2019 年）1。

³ 注 1 の文献。

⁴ 『[判例国際法（第 3 版）](#)』9B、中村民雄・須網隆夫（編）『[EU 法基本判例集（第 3 版）](#)』（日本評論社、2019 年）2。

⁵ 吉沼啓介「[欧州委、ポーランド憲法裁判所の判断に懸念、EU 予算執行にも影響か](#)」JETRO ビジネス短信 2021 年 10 月 12 日、市川顕「ポーランド：強い欧州の中の強い V4」岡部みどり（編）『[世界変動と脱 EU／超 EU](#)』（日本経済評論社、2022 年）第 5 章。